

日時 2013年3月3日

VS 世田谷パパス (東京マスターズリーグ)

	前半 (ノーコンテスト)			後半 (ノーコンテスト)		
	名前	交代	得点	名前	交代	得点
1	中村(剛)			中村(剛)		
2	平山			平山		
3	城代	小久保		小久保		
4	浜田			田口		
5	荒井			荒井		
6	竹村			竹村		
7	中森			中森		
8	芦辺			芦辺		
9	佐野			鈴木(良)		
10	鈴木(良)			石田		
11	鈴木(秀)			高田(仁)	鈴木(秀)	
12	米谷			米谷		
13	栗林			栗林		
14	高田(照)			天野		
15	石田			岩井		T1

試合経過

前半

開始からパパスにボールを支配され主導権を握られる。途中単独の突破による反撃で大きくゲインする場面があるも、二次攻撃が続かず主導権をつかむことができない。それでも、ディフェンスが良く多少、ブレイクダウン・バックスラインでゲインされるも致命傷になるようなことはなく。0対0で前半終了

後半

再び開始からやや若返ったパパスに押し込まれ防戦一方それでも粘り強くディフェンスする。

PA 後半 10分

自陣 10m付近のラインアウトから右オープンに展開 (SO → 飛ばし 2 CTB → 右 WTB) ウィング手前でインターセプトされそのままトライ、ゴール決まって 0-7

PA 後半 16分

自陣ゴール前、相手ラインアウトから相手モールをいったん止めるも回ったモール右サイドを4人でサイドアタック田口選手のタックルむなしくゴールに飛び込まれる、ゴール決まって 0-14

PA 後半 18分

キックオフで相手にハーフライン付近までリターンされラックから左展開、ディフェンスのスペースを走りぬかれ

そのまま左サイドにトライ、ゴール不成功 0-19

MTP 後半 20分

自陣 10m付近のラインアウトから右展開、自陣 15m右中間ラックから栗林にロングパス左サイドを大きく敵陣 15m付近までゲイン、石田のピック&ゴーから浜田がパクリモール、小久保パスアウトから鈴木(良) → 岩井と渡り右サイドまで激走そのままタックルを振り切り右隅にトライ。ゴール不成功 5-19 そのままノーサイド、最後に一矢報いる。岩井選手のデビュー戦での初トライは、ムテッポーズ史上初。

ムテッポーズ			世田谷パパス		
	後半	前半		前半	後半
	1		T		3
			G		2
			PG		
			DG		
	5	0	小計	0	19
	5		合計		19

コメント

東京マスターズリーグ第2戦、初顔合わせとなる世田谷 RS のお父さんチーム世田谷パパスとの対戦。前評判では、かなりの強豪という話で苦戦が予想される。試合結果・経過は上記のとおり。良かった点として、試合全般は劣勢の時間が長かったけれども、相手ブレイクダウンとモールで人数をかけないという決めごとが功を奏しディフェンス力がかなり向上していました。タックルに関しては、相手が若く強かったのもあってか、なかなか一発で倒すというわけにはいかなかったのですが、まあまあ前に出ていると思います。アタックについては、ラインアウトがかなり悪く安定したボール供給ができませんでした。あとタックルされた後のボール処理 (ダウンボール等) の基礎スキルがあまり出来てなくターンオーバーやボールがあらぬ方向に飛び出るなどせつかくのチャンスが、かなりつぶれていました。攻撃の継続性があまりないのはここらへんにあるのかもしれませんが。でもトライにつながった最後のアタックは、よかったです。